

# もりやま 市議会だより



No. 157

2020年5月1日

令和2年度予算を可決



5歳になったらウサギのお世話をするよ

## 最重要施策

- 環境施設更新事業の推進(60億115万円)
- 新たなごみ分別区分および  
ごみ減量化策の周知・啓発(418万円)
- 市制施行50周年記念事業

## 柱① 安心な子育て環境・ 次世代育成の推進

- 子ども通院医療費助成事業(2586万円)
- 待機児童対策の推進(4656万円)
- 教育支援体制の充実(1億111万円)

## 柱② 高齢者・障害者等が 安心して生活できる 環境づくり

- 高齢者支援の充実(1億8207万円)
- 〔新〕障害者入所施設職員就職支援補助金
- 生活困窮者自立支援事業(2億6407万円)

## 柱③ 活力ある 持続可能なまちづくり

- 地域の活性化を推進(1468万円)
- モリヤマメロン活性化プロジェクト(244万円)

## 柱④ 安全・安心なまちづくりと 信頼される市政運営

- 公共施設の老朽化対策事業(4億4455万円)
- 通学路安全対策等の道路整備

# 令和2年度 当初予算 可決

## ●令和2年度予算全体

341億8000万円(対前年度比71億2000万円、26.3%増)

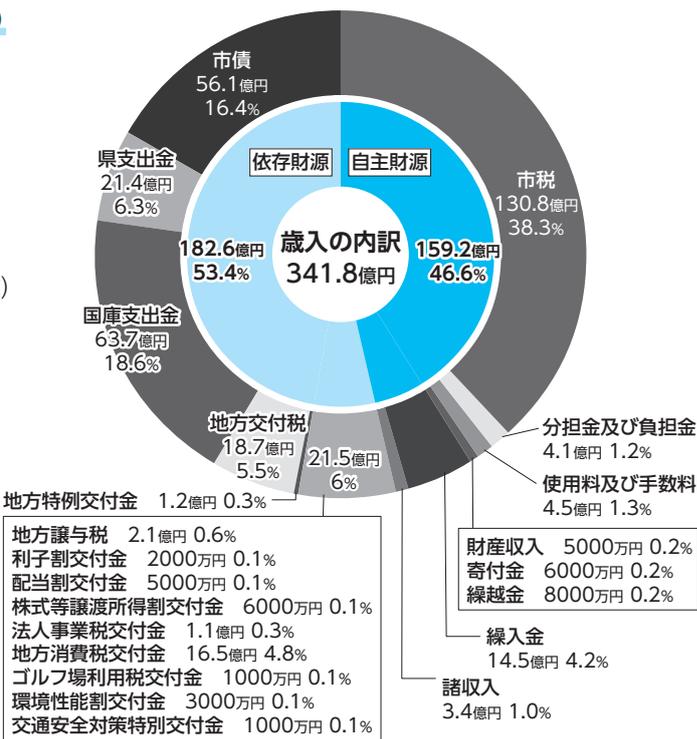
環境施設更新 本体施設工事費60億円余  
 守山南中学校 校舎棟増改築、  
 給食・第2体育館新設事業費18億5000万円余等  
 大規模事業を計上

## ●主な歳入(対前年比)

- 市税全体 130億8200万円余(1億4700万円余増)
- 法人市民税 減少(税率改正の影響)たばこ税減少(売渡し本数減)
- 個人市民税 所得、納税義務者数 増加、
- 固定資産税 新築家屋、償却資産等 増加
- 地方消費税交付金 16億5000万円(2億9000万円増)
- 法人事業税交付金 1億1300万円 見込み
- 地方交付税18億7000万円(3000万円減)

## ●主な歳出(対前年比)

- 人件費52億7000万円余 会計任用職員制度等(14.1%増)
- 扶助費72億5000万円余(1.5%増)
- 義務的経費増加  
 小学校1年生～小学校3年生 通院医療費助成拡大  
 子育て支援、障害福祉、生活保護等の増加等
- 投資的経費95億2000万円余 大規模事業、大門野尻線  
 整備事業、地域密着型サービス拠点施設等整備事業等



# 50周年を契機とした

## 最重点施策

### ●環境施設更新事業の推進(60億115万円)

本市の最重要課題として推進しており、令和元年度には、地盤改良工事、ケーシング打設工事、杭工事を実施しました。令和2年度には建築工事および焼却炉の設置をはじめとするプラント工事を行い、令和3年10月の供用開始に向け、工事を進めます。

### ●新たなごみ分別区分および

ごみ減量化策の周知・啓発(418万円)

### ●市制施行50周年記念事業

### ●記念事業関係(企画政策課 2187万円)

### ●記念式典関係(総務課 250万円)

- 総おどり(「守山音頭」の復活!)【9月12日(土)・市民運動公園】
- 市制施行50周年記念式典(午前:式典、午後:講演)  
 【11月7日(土)・市民ホール大ホール】 ※環境フォーラム同時開催
- びわ湖吹奏楽フェスティバル(祝賀パレードや祝賀コンサート)  
 【11月8日(日)・市民ホール大ホール】
- 中学生サミット、本市出身のお笑いコンビ「野生爆弾」のくっきー!さん等によるポスター他

## 柱① 安心な子育て環境・次世代育成の推進

### ●子ども通院医療費助成事業(2586万円)

子育て支援の更なる拡充に向け、令和2年10月から小学校1年生から3年生までの子どもの医療費助成を拡大します。

### ●待機児童対策の推進(4656万円)

- ◆ 保育人材育成施設の開設(280万円)
- ◆ 幼稚園預かり保育の拡充(2650万円)

### ●教育支援体制の充実(1億111万円)

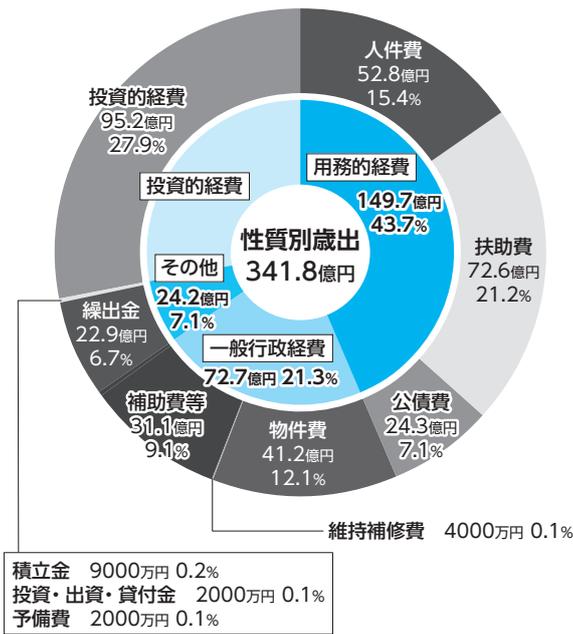
- ◆ 【新】中学校部活動指導員の配置(123万円)
- ◆ スクール・サポート・スタッフを小学校に配置(210万円)
- ◆ 児童虐待防止講演会(27万円)
- ◆ 加配教員や支援員等を配置し学校運営体制の充実を図り、子どもたちに寄り添った教育を進める(9564万円)
- ◆ 絵本の読み聞かせ～絵本のプレゼント～(100万円)

## 新型コロナウイルス感染症に伴う 中小企業者支援の取組み

対象: 中小企業者

問い合わせ先: 守山市役所商工観光課

2020年4月7日時点



| No. | 支援内容                          |         |
|-----|-------------------------------|---------|
| 1   | 信用保証料助成の対象にセーフティネット保証の4号認定を追加 | 資金繰り支援  |
|     | 信用保証料助成の対象に危機関連保証の6項認定を追加     | 資金繰り支援  |
| 2   | 県制度融資「セーフティネット資金」に係る利子補給の実施   | 資金繰り支援  |
| 3   | 国補助金「小規模事業者持続化補助金」に係る市独自の追加補助 | 販路開拓等支援 |
| 4   | 県補助金「経営力強化補助金」に係る市独自の追加補助     | 販路開拓等支援 |

\* 2020年4月7日時点の中小企業者支援の取り組みです。今後の新たな支援施策については、守山市役所ホームページにて随時更新します。

# 住みやすさと活力の進化

## 柱② 高齢者・障害者等が安心して生活できる環境づくり

### ● 高齢者支援の充実(1億8207万円)

- ◆ 【新】介護職員就職支援事業補助金(250万円)
- ◆ 地域密着型サービス事業所の整備推進(1億5425万円)
- ◆ 【新】中部地区地域包括支援センターの開設(1008万円)
- ◆ 【新】障害者入所施設職員就職支援補助金

| 対象資格                    | 補助額                         |
|-------------------------|-----------------------------|
| 介護福祉士、社会福祉士、<br>精神保健福祉士 | 20万円<br>(県外からの転入を伴う場合は30万円) |
| 社会福祉主事任用資格取得者           | 5万円                         |
| 実務経験3年以上                | 10万円                        |

- ◆ 【新】医療的ケア児通学保護者支援事業

### ● 生活困窮者自立支援事業(2640万円)

- ◆ 【新】地域共生によるひきこもり等社会的弱者の社会参加促進事業～地域の様々な資源や人材をつなぎ合わせ、「地域力」をもって支援～(1200万円(国:900万円))

## 柱③ 活力ある持続可能なまちづくり

### ● 地域の活性化を推進(1468万円)

- ◆ 自転車を軸とした観光振興(1248万円)
- ◆ 起業、創業の支援事業(220万円)

### ● モリヤマメロン活性化プロジェクト(244万円)

### ● 伊勢遺跡保存整備事業(1億5983万円)

## 柱④ 安全・安心なまちづくりと信頼される市政運営

- ◆ 自治会防犯カメラ購入・設置補助金(100万円)
- ◆ 防災マップ(ハザードマップ)の更新および全戸配布(352万円)

### ● 公共施設の老朽化対策事業(4億4455万円)

- ◆ 新庁舎整備事業  
令和5年度の新庁舎完成を目指し、設計および施工者選定のための発注準備を行います。  
【事業概要】デザインビルド発注支援業務  
【事業費】3986万円

### ● 通学路安全対策等の道路整備(8億7103万円)

## 総務常任委員会

### 防犯・防災対策活動の推進

犯罪抑止力の向上および防災意識の高揚と自助・共助の推進を図るため、次の事業に取り組みます。

#### ①自治会防犯カメラ購入・設置補助金 100万円

自治会で設置される防犯カメラの購入・設置費用の1/2を補助(上限:新設柱12万円、既設柱10万円)します。

#### ②ドライブレコーダー購入・設置補助金 100万円

65歳以上の市民で、新たにドライブレコーダーを購入し、自身が所有する車両に設置する費用の1/2を補助(上限1万円)し、地域の見回りの一助とします。

#### ③防災マップ(ハザードマップ)の更新および全戸配布 352万円

災害に備え、住んでいるところの災害リスクを把握することにより、日頃からの備えと防災意識の高揚を図るべく、防災マップを更新し、全戸配布します。

#### ④地区防災計画策定支援事業(モデル地区) 90万円

学区などの地域における共助のための共通ルール(地区防災計画)を作成される地区に対して、その計画策定を支援をします。

### 守山市スポーツ振興基金条例

「東京2020オリンピック・パラリンピック」、「ワールドマスターズゲームズ2021関西」および「第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会」の開催を契機として、本市におけるスポーツの振興を図るため、新たな基金を創設することに伴い、必要な条例を定めました。

- ・「守山市スポーツ振興基金」(以下「基金」という。)を設置
- ・基金にはスポーツ振興のため、予算で定める額を積み立てます。
- ・基金の運用から生ずる収益は、一般会計歳入歳出予算に計上し基金に編入します。
- ・基金は、本市のスポーツ振興事業経費の財源に充てる場合のみ処分できます。

## 環境生活都市経済常任委員会

### 新たなおみ分別区分および減量化策の周知・啓発 418万円

新環境施設の供用開始に伴い、ごみの分別区分を変更することから、自治会や事業所に対し変更内容をしっかりと説明し、ご理解をいただくため、新分別PR用パンフレットやDVDを作成します。

また、ごみの分別区分のみならず、ごみ出しカレンダーやごみ減量化等の情報発信機能を付加したスマートフォン用の分別アプリを導入します。

さらには、雑がみの資源化を更に推進するため、雑がみ保管袋を作成し、全戸配布をします。



ごみ出しカレンダー

### 守山市市営住宅の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例

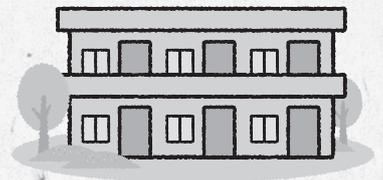
民法改正による債権関係の規定の見直し及び単身高齢者の増加等を踏まえ、今後、市営住宅の入居に際し、保証人を確保することがより一層困難となることが懸念されることから、保証人を確保できないために市営住宅に入居できないといった事態が生じることがないように、市営住宅に入居するための連帯保証人を不要とする改正を行う。

#### 【改正概要】

市営住宅へ入居するための連帯保証人を不要とする。

#### 【施行期日】

令和2年4月1日から施行する。



## 文教福祉常任委員会

### 子ども通院医療費助成事業 予算2586万円

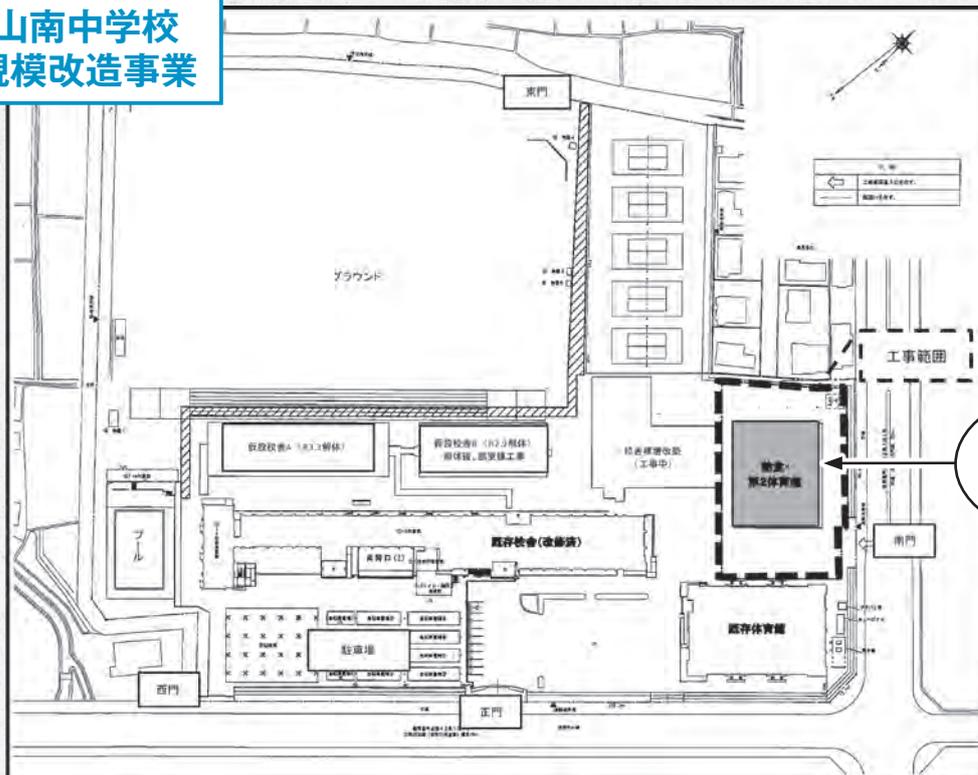
子育て支援の更なる拡充に向け、令和2年10月から小学校1年生から3年生までの子どもの医療費助成を拡大します。



令和2年10月受診分から、小学校1年生から3年生までのお子さんの通院に係る医療費を助成します!

※自己負担として、1医療機関あたり月額500円までとなります。(調剤は自己負担なし)

### 守山南中学校 大規模改造事業



守山南中学校

### 教育環境の改善

3月補正を含む

予算21億6457万円

#### ①守山南中学校大規模改造事業 3月補正を含む

(21億5254万円)

老朽化している施設の改善と、不足している普通教室等を確保するため、増改築工事を行います。また、給食・第2体育館の整備を行い、教育環境の充実に図ります。

| 整備概要         | 階数 | 構造  | 延床面積(予定) |
|--------------|----|-----|----------|
| 特別教室棟(新築)    | 3階 | RC造 | 3,800㎡   |
| 給食・第2体育館(新築) | 2階 | RC造 | 1,850㎡   |
| 部室棟(新築)      | 1階 | S造  | 490㎡     |

#### ②中学校給食施設整備事業(1203万円)

「食」の大切さを育む、「おいしい、温かい学校給食」の提供を行うため、給食施設を整備します。令和2年度は実施設計を実施します。

|      |                                |
|------|--------------------------------|
| 対象校  | 守山中学校、守山北中学校、明富中学校             |
| 整備計画 | R2 実施設計業務<br>R3 給食施設整備工事(3校同時) |
| 調理方式 | 自校方式                           |

給食・  
第2体育館

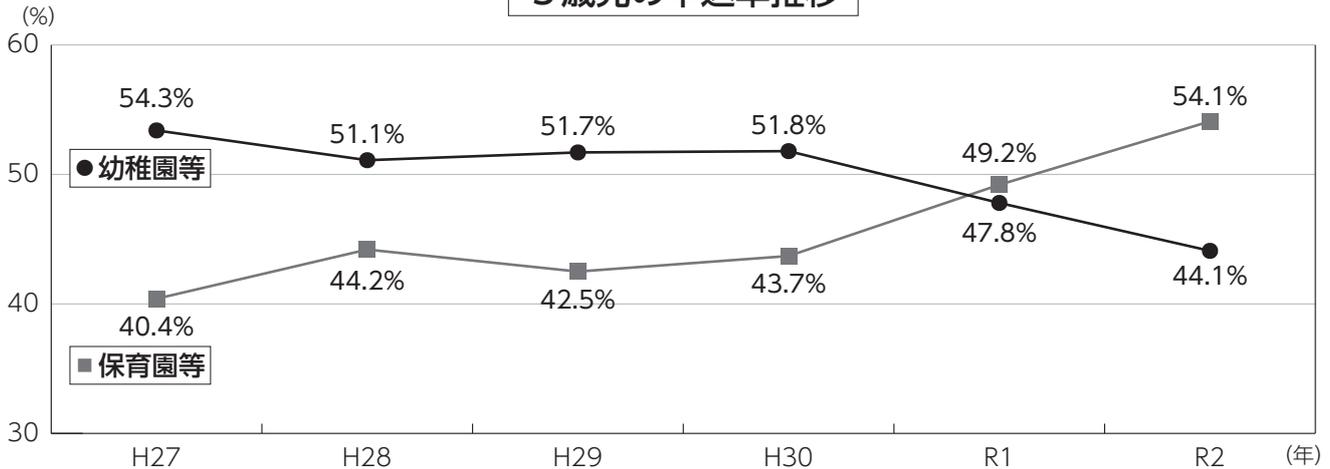
## 子育て支援対策特別委員会

保育園への  
入所希望者が  
増加

### 保育園・幼稚園・こども園の申込状況

女性の就業率の上昇や昨年10月から始まった幼児教育・保育の無償化などの影響により、保育園希望者が増加、幼稚園希望者は減少しています。保育園等への申込者数は、2019年度は対前年度比100人増。2020年度は更に172人増(見込み)となっています。希望する方に希望する園に入ってもらうためには、何が必要なのでしょうか？

3歳児の申込率推移



### 保育人材の採用

保育現場を支える保育士の確保は全国的な課題です。守山市では、特に正職員比率の向上を2020年度の目標に設定。昨年度の110人に対して10人増を目標にしています。

また同時に、園の状況に合わせて特例として配置できる「みなし保育士」の活用も進めていきます。

### 幼稚園のこども園化

保育ニーズ増加への対策の一つが、幼稚園のこども園化です(保育所型認定こども園)。実現は早くても2021年度以降になりますが、地域の保育ニーズが高く空き教室がある園から移行を検討していきます。

移行にあたって課題となるのは、長時間の保育に対応するための人材確保と、給食室などの施設整備です。

### 保育人材バンクの活用

守山市では2018年度から、保育人材と事業所(園)のマッチングを行う保育人材バンクというサービスを行っています。2019年度の登録者数は、初年度の29人から243人に増加。そのうち21人が採用に結びついています。

2020年度も図書館や商工会議所でイベントを行うなどして、登録者数の更なる増加を図ります。



### その他に必要なこと

- 保育人材の必要数や充足率の集計と目標設定
- 労働環境や給与など人材確保のための課題を調査
- 地域型保育施設等の新たな受け皿の整備

子育て支援対策特別委員会では  
待機児童の解消に向けて引き続き議論していきます

## 議会改革・広報広聴特別委員会

### 議会基本条例の検証について

平成22年12月に守山市議会基本条例が制定されてから約10年が経過するなか、令和元年11月の議会改革・広報広聴特別委員会で、前期からの課題として、その検証についての意見が出されました。

### 公開特別委員会の実施について

本市議会基本条例において、広報広聴活動に努めることが明記されていますが、課題として公開特別委員会が実施できていない状況であり、それを実施し、広聴活動を充実させていくものです。

今回は、次の時代を担う若い世代の意見を聴き、それを政策の参考にするとともに、議会に関心をもってもらうために、市内の学校等に出向き、生徒の皆さんとの意見交換を行うことを今後計画する。

### 議会資料のペーパーレス化

議会資料のペーパーレス化についても協議し、意向確認していきます。

### もりやま市議会だよりの配布方法の見直しについて

現在、新聞折り込みにて配布しています。広く市議会のことを知ってもらう為に配布方法を見直しはどうかについて協議を行いました。



## 公共施設調査特別委員会

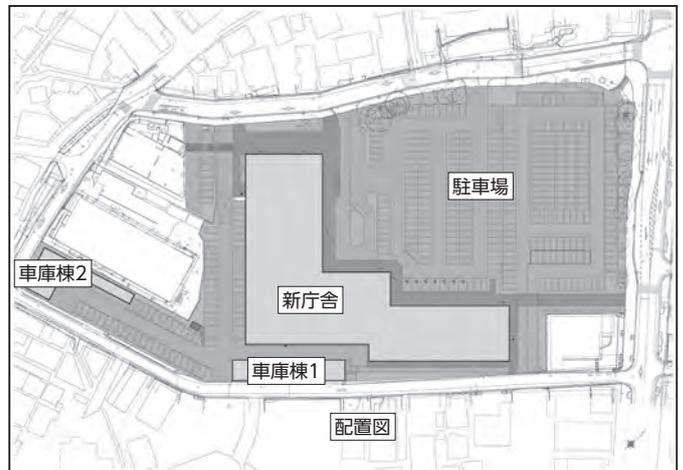
### 委員会で議論した内容について

当委員会においては、市役所庁舎基本設計についての議論、環境センター付帯施設整備についての議論を進める中で、委員各位より活発な意見が出され、市民の皆様が親しく使っていただける公共施設の在り方を念頭に置き議論が進められてきました。

市役所庁舎におきましては、「つなぐ、守の舎」をコンセプトに設計が進められておりますが、議会スペースにおいても、「森の木立」をイメージし、木の温もりを感じる意匠で検討されています。

環境センター付帯施設におきましては、世代を超え、広く使っていただけるよう配慮した計画を念頭に置き進められております。交通手段におきましても、今後、担当部署にて検討され、交通網の整備が進められます。

新庁舎の配置図



# 市政を問う(代表・個人質問)

令和2年3月4日、5日、6日

記載の順番は、発言通告書が提出された順番です。 ※質問事項は、一部のみ掲載しています。

## 代表質問

| 会派・氏名              | 掲載頁 | 会派・氏名              | 掲載頁 |
|--------------------|-----|--------------------|-----|
| 新政会 質問者 新野 富美夫     | 9   | 日本共産党議員団 質問者 小牧 一美 | 13  |
| 翔政会 質問者 高田 正司      | 11  | 公明党 質問者 山崎 直規      | 14  |
| ネットワーク未来 質問者 森重 重則 | 12  | 自由民主党 質問者 森 貴尉     | 15  |

## 個人質問

| 質問順番 | 氏名                | 質問事項   | 掲載頁 |
|------|-------------------|--|-----|
| 1    | 渡邊 邦男<br>【一問一答方式】 | 新庁舎の整備および財政見通しの遵守について／原子力災害時における安定ヨウ素剤の配布について  | 16  |
| 2    | 赤淵 義誉<br>【総括方式】   | ゲーム障害対策について  | 16  |
| 3    | 石田 清造<br>【総括方式】   | 国民スポーツ大会の施設等整備について   | 17  |
| 4    | 藤原 浩美<br>【分割方式】   | 公立・公的病院の再編統合リストに済生会守山市民病院が挙げられたことについて／北部図書館機能の充実と速野会館の拡充について／安定ヨウ素剤の配布について／介護保険サービスの充実を求めて     | 17  |
| 5    | 國枝 敏孝<br>【総括方式】   | 本市の学校教育の充実に向けて   | 18  |
| 6    | 筈井 昌彦<br>【一問一答方式】 | 守山市の将来に向けた電子自治体の推進について／マイナンバーカード(個人番号カード)の普及促進について   | 18  |
| 7    | 田中 尚仁<br>【一問一答方式】 | 上水道事業の現状と課題、その取り組みについて／上下水道事業所の経営計画・水道ビジョンについて／施設管理について／水道の有収率について／施設工事について／水道料金について           | 19  |
| 8    | 今江 恒夫<br>【分割方式】   | 本市における働き方改革について／中学校給食の在り方について／在宅みとりについて  | 19  |
| 9    | 福井 寿美子<br>【分割方式】  | 守山市の情報配信におけるメールマガジンの活用と出前「登録活動」について／フードバンクとこども食堂をはじめ生活困窮者への支援について                              | 20  |
| 10   | 酒井 洋輔<br>【分割方式】   | 守山市における農業者の育成・支援の取り組みについて／農業用ビニール廃プラスチック処理事業について／守山市の特産品について                                   | 20  |
| 11   | 川本 航平<br>【一問一答方式】 | 子育てに関する情報発信について／これまでの施策の評価／50周年記念事業について／記念事業全体として市民を巻き込んでいく仕掛け／市民が参加するまちづくりについて／まちづくりに対する市民の意識 | 21  |

## 新政会 代表質問

新野 富美夫、筈井 昌彦、西村 弘樹、  
今江 恒夫、田中 尚仁、石田 清造、  
赤淵 義誉、酒井 洋輔

【質問者】 新野 富美夫



### 新型コロナウイルス感染の対応について

問 市が対策していく上で、発生する予算措置の考え方はどうか。

答 国の財政措置に対する情報を収集する中、臨時休校に伴う人員確保や保護者の休業補償、状況を把握した上ででの中小企業者の救済策など、必要に応じ補正予算で出来る限りの対応、対策に取り組む。

### 環境施設更新事業の推進について

問 ごみの分別区分の変更内容について、新分別PR用パンフレットやDVDを活用して、市民に理解を求めていくということだが、具体的にどのような方法で説明するのか、PCやスマホを持たない方や在住外国人の方にどのように情報提供するのか伺う。

答 職員が各自治会に出向き、丁寧に説明し理解を得ていく。さらに、事業所向け説明会や広報誌等で周知していく。また、ごみ・資源物収集カレンダーや市広報等で細かく周知していく。また、英語・ポルトガル語・中国語・韓国語の外国語対応のごみ分別アプリで周知していく。

### 待機児童対策について

問 幼児教育・保育の無償化の影響により、待機児童がさらに増えている現状で、保育の拡充を図るためには、幼稚園のこども園化は有効と考える。幼稚園のこども園化に向けた課題、見通しはどうか。

答 ハード面では、給食室の整備など施設改修が必要、ソフト面では、保育士等の人材確保が主である。しかし、受け皿の拡充は待ったなしの状況から、地域のニーズ、利便性、空き教室などを勘案する中、どの幼稚園をこども園化するのか早急に方針を取りまとめる。

### 学校生活・学習支援体制の充実について

問 本市では、今年度の補正予算で全学校のICT環境整備を行う予定である。また、国のGIGAスクール構想を踏まえ、小学5年から中学3年まで、1人一台を導入するとしている。会派の視察調査で、全児童生徒に導入した佐賀県武雄市では学力向上が顕著であった。市長の考え方で方向性が決まるが、本市のICT学習の見解を伺う。

答 教育をICTに依存するのではなく、利点をうまく生かし、学習意欲・学力の向上につなげていきたい。少なくとも小学生高学年以上には、授業での活用の幅が広がると考える。「不易流行」の言葉のとおり、今日までの本市の教育の基本は継続しながら、学習意欲や教育効果を高める観点から、ICT技術の活用を図っていく。

### 高齢者福祉について

問 本市の介護保険事業では、介護サービス事業所への指導監督を計画的に実施し、適正に対応していくとしている。介護人材が不足している中、就職支援事業補助金を交付していくことは評価するところである。いっぽうで、介護施設での入所者の夜間での転倒事故等が発生しており、事業所との対応で気まぐれ結果があると聞かすが、事業所への指導監督の対応について伺う。

答 市の指導監督の対象となる事業所は、現在62か所であり、実地指導の回数は、国基準では6年間の指定期間中1回以上の中、本市は2回実施している。介護保険課職員3人体制で、指導マニュアルに基づき、人員

## 新政会(続き)

配置体制、運営基準、ケアプラン内容のチェックや苦情・事故等の記録確認し、助言・是正の指示を行っている。引き続き安心して利用いただけるよう取り組んでいく。

### 地域交通「モーリーカー」の取り組みについて

**問** 高齢者ら多くの方が「モーリーカー」の利便性で個人病院への通院利用を求めている現状で、ドアtoドア(自宅から施設まで)の利用を考える必要があるが如何か。

**答** 少子高齢化社会に向け、「モーリーカー」の利便性の向上は必要であることから、地域公共交通活性化協議会で議論を進める中、タクシー事業者との共生等の課題はあるが、例えば、ドアto特定目的地、または乗降場所to商業施設・診療所など具体的な施策に取り組んでいく。

### 自転車を軸とした観光振興について

**問** ビワイチがナショナルサイクルルートに認定されたことを契機に本市の北部地域の観光振興に期待が膨らむ。さらに「自転車の道の駅」構想の検討など積極的な取り組みと期待するところである。いっぽうで、市民に対して、市の自転車によるまちづくりへの理解が深まっていないと思うが如何か。

**答** 昨年度、ビワイチに挑戦された方は106,000人、5年前当初の2倍となり、一定の評価を得たと考える。これまで地域の活性化を目的に、県や他市と連携し取り組んでいる。昨年11月の「モリイチスタンプラリー」イベントでは465名の参加があり、徐々に成果が出ていると考える。引き続き、ビワイチの発着地としてのPRとともに、民間や他団体との連携に取り組み、健康・環境等の視点も踏まえ、市民の身近な移動手段として、自転車により親しみ、乗っていただけるよう仕掛け、気運の醸成に努める。

### 文化・スポーツを通じたまちづくりについて

**問** 本市のスポーツ振興を図るため、「ふるさと応援寄付金」や企業からの寄付行為を受けていく手法があるが如何か。

**答** オリンピック・パラリンピックや令和6年滋賀県開

催の国民スポーツ大会の関心が高まる中、本年、多額のご寄付を頂戴したことから、スポーツ振興基金として活用していく。さらに多くの方々からの寄付をお願いする観点から、ふるさと納税制度の活用や企業版ふるさと納税制度も積極的に進める。

### 新庁舎の整備について

**問** 現在、基本設計に着手されており、議会での特別委員会との議論を重ねている。今後市民説明会など、広く意見を聞いたうえで、基本設計が固められ、2年度中にDB方式の入札公告がされる。その中で、業者からは工事費縮減などのVE提案(機能を維持しつつ、コストを削減)を受け、DB事業者を選定していくとのことだが、選定のプロセス、審査の判断について伺う。

**答** 今夏ごろに入札の実施方針の公表、秋ごろには総合評価方式による入札公告、その後、業者からのVE提案を受け、審査を行い、総合的な評価のもと、令和3年2月に事業者選定する。提案された内容については、基本設計で示す機能や品質と同等以上のものであるか、コスト縮減や性能の向上につながるのか、コスト縮減などの効果が過大に提案されていないか、などを判断基準とする。

### その他の質問

- まちづくり基本姿勢と重点施策・新守山版ネウボラ創造プロジェクト
- 教育環境の充実
- 心と体の健康づくり
- 地方創生によるしごとづくり
- 地域特性を活かしたまちづくり
- 琵琶湖の環境改善
- 防災対策の強化
- 防犯対策
- 信頼される市政運営
- 令和2年度予算

## 翔政会 代表質問

藤木 猛、小西 孝司、高田 正司、渡邊 邦男

【質問者】 高田 正司

### 時代認識

**問** 新型コロナウイルス対策、臨時休校に対する学校の対応についてどのようにお考えかを伺う。

**答** 臨時休校中も、担任が家庭訪問を行い、児童生徒の健康状態の把握をしたり、学習の相談にのったりするとともに、不安な気持ちを持った子どもに対しては、スクールカウンセラーによる心のケアを行う予定です。また、草津市や栗東市と足並みをそろえ、小学1年生から3年生までの放課後児童クラブ室に通う子どもたちや特段の家庭事情を有する児童、さらには特別支援学級の在籍する児童等を対象に、午前8時から午後3時までの間、学校を開放し、子どもの居場所を確保してまいります。

### 市制施行50周年記念事業について

**問** 1学区100万円を上限とした「ふるさと交流・活性化交付金」について、学区ごとに人口の大小がある中、一律の交付について、若干、疑問符がつくところであるが、「次の50年」を見据えた事業に支援をいただきたいが、見解を伺う。

**答** 自治会単位での交付や学区組織規模に応じた対応などの意見をお受けしておりましたが、今回、学区を主体に50周年の節目を地域自らが企画、実施する祝祭感・一体感・地域愛を醸成する事業などに1学区あたり100万円を上限に支援してまいりたいと考えております。

### 待機児童対策について

**問** 待機児童対策「平成30年度から3年間の強化期間の成果」についてどうであったかを伺う。

**答** 公立園では、園内における正規職員比率の向上を目指し、3年間で10人増やすことを目標とし、来年度当初の採用予定者を含めて118人となる予定であり、引き続き増員に努めてまいります。

民間園においても新たに採用された保育士に対して10万円の給付金を支給する制度や、保育補助者の雇用に対して補助を実施することにより保育士が本来の保育業務に専念できる体制などを構築してきました。



### 地方創生による企業支援の展望について

**問** 市長は「起業家の集るまち守山を目指す」とされました。本市は近い将来、人口が減少してまいり、税収も減少することが考えられます。そのため、業を守山で「産み、育てる」ことが大切と考えます。市長のいう「起業支援」の将来にわたる展望をお聴きします。

**答** 一般的に企業に必要なものは、資金、事業計画、意欲の三要素と言われています。本市では、民間主導のコワーキングスペースの整備や、民間主導の創業イベント、セミナー等が数多く開催されるなど、起業の動きが盛り上がりつつある中「頑張る人を応援するまち」として起業意欲のある方々の活動拠点、関係機関による支援体制をしてまいりたいと考えております。

### 新庁舎整備について

**問** 守山市新庁舎整備基本計画の基本理念は「全ての市民にやさしい安全・安心な庁舎」と定められています。過日の公共施設調査特別委員会で庁舎全体パース図を拝見しましたが、少々意匠に凝りすぎではないか？と感じたところですが、あくまで基本理念の「安全・安心な庁舎」を目指し、「災害に強く、機能的な庁舎」を望むものです。見解をお伺いします。

**答** 新庁舎整備基本計画においては「わ」で輝く全ての市民にやさしい安全・安心な庁舎を基本理念とし、新庁舎は市民運営および行政運営の中核拠点であることはもとより、市民が活動・交流し、行政と市民の協働によるまちづくりを推進する拠点として、訪れる人の誰もが快適に利用でき、日ごろから気楽に立ち寄れる身近な施設だあるとともに、災害には市民の安全を保つ拠点施設を目指すこととしております。

## 翔政会(続き)

その他の質問

環境施設更新事業の推進、通院医療費助成の拡大、次世代育成の推進、高齢者福祉、障害者支援の充実、生活困窮者等への早期支援、地域特性を生かしたまち

づくり、農業振興、琵琶湖の環境改善と漁業の振興、防犯対策、信頼される安全安心な都市インフラの整備、信頼される市政運営、等々について

## ネットワーク未来 代表質問

森重 重則、福井 寿美子、國枝 敏孝

【質問者】 森重 重則

### ゴミ分別や雑紙資源化について

問 世界各地で発生している異常気象は市民一人ひとりのごみ分別や資源化の環境配慮への意識、取組みによって地球規模の環境改善に貢献している良い取組みになるとは思いますがいかがでしょうか伺います。

答 令和3年10月の新環境施設稼働に伴い、大幅にごみの分別区分を変更いたします。

### 市制施行50周年記念事業について

問 市制施行50周年記念事業PR方法について伺います。

答 市内中学生が「愛ラブ守山 ～守山やのに山ねーじゃん」PRソングを収録した動画を、SNSなどの様々な媒体を活用し全力で取り組んで参ります。

### 待機児童対策、保育人材の確保について

問 人材派遣会社の求人利用、全国的な求人フェアへの出展、アプリ、ネットの求人サイトへの登録、設置など各自治体は、求人募集に力を入れているが守山市はどの様な対策をするのか。

答 「待機児童対策強化期間」として定め取り組んでいる。今年度から新たにスマートフォンなどを用いた求人検索の対応としてWEBサイトへ情報掲載、人材登録を行うなど取組みを強化する。

### 障害者支援の充実について

問 発達障害児の支援体制について伺います。

答 今後も発達障害などの子育てに不安を感じる保護者には切れ目なくご家族を支えて参ります。



### 高齢者福祉について

問 高齢者福祉について伺います。

答 令和3年度から全圏域での圏域地域包括支援センターの設置に合わせて、認知症になっても地域で安心して暮らすことができるよう、一層取組みを強化して参ります。

### インクルーシブ教育の推進に向けて

問 インクルーシブ教育の推進に向けてについて伺います。

答 一人ひとりの教育的ニーズを把握して、適切な指導及び必要な支援が行えるよう考えております。

### 生活困窮者等への早期支援について

問 生活困窮者等への早期支援について伺います。

答 令和2年度に「地域共生によるひきこもり等社会的弱者の社会参加促進事業」を実施し、制度の狭間からこぼれ落ちないように支援を行い、就労も含めた社会参加につながるよう、取組みを進めたいと考えます。

### 活力ある持続可能なまちづくり

問 起業創業について伺います。

答 民間主導のコワーキングスペースの整備や創業イベント、セミナー等が数多く開催され「起業家の集まるまち」を目指して一層の充実に取り組んで参ります。

## ネットワーク未来(続き)

### 農業・漁業の振興について

**問** 農業・漁業の振興について伺います。

**答** 農業・漁業の振興について、「しがの農×福ネットワーク」に参画し、県内の農福連携の取り組み状況等の情報を得る中、国の支援制度の情報を提供し支援を行って参ります。学校給食においても守山の地場産食材を献立に取り入れる日を増やし地場産食材の活用を行って参ります。また琵琶湖の環境改善や消費拡大を含めた漁業振興に取り組んで参ります。

### 伊勢遺跡整備事業について

**問** 伊勢遺跡整備事業について伺います。

**答** 伊勢遺跡公園の周辺環境との調整について周辺地域でも住宅開発が進む環境にあり、整備にあたっては適正な位置に塀の設置や植栽を行うなど地域全体の環境・景観及び防犯性に十分配慮した公園とすべき実施

設計等を行って参ります。また区域内に通学路があることから学校および地元と十分に協議を行い動線の確保に努めたいと考えます。

### 防災対策の強化について

**問** 防災対策の強化について伺います。

**答** さらに民間事業者との移動電源車両に関する災害協定など、電源確保の充実に努めて参ります。

### 信頼される市政運営について

**問** 「信頼される市政運営」について伺います。

**答** 効率的かつ効果的な行政経営に向けて事業のさらなるスクラップや見直しが必要と認識しており、具体の検討を進めて参ります。働き方改革について事務の効率化、業務の見直しや削減、システム化による生産性の向上により、長時間労働の縮減を推進して参ります。

## 日本共産党議員団 代表質問

小牧 一美、藤原 浩美

【質問者】 小牧 一美

### 新型コロナウイルスに対する対策について

**問** 新型コロナウイルス感染拡大が深刻さを増している。政府の対応に対する所見と、守山市独自の対応、対策はどうか。

**答** 一斉休校要請は唐突であり、現実的に困難であると考え一方、協議を重ねた結果休校の実施をせざるを得ないと判断した。国、県の動向に注視しながら、しっかり状況把握し中小企業者の救済策などにかかる補正予算など、市としてできる限りの対応・対策に取り組む。

### 施策の優先順位のあり方について

**問** 税金の使い方は、市民の暮らし福祉の増進を優先すべき。新規事業が多すぎるのではないか。

**答** 限られた財源と人的資源の中、事業の必要性、費用対効果、複数案の比較など整理・検証を行い、新規事業はスクラップ&ビルドの観点から、廃止・効率化の検討に取り組んでいる。



### 地域交通の取り組みについて

**問** 今最も求められる課題として「公共交通の充実」をあげるのなら、早急にコミュニティバスの導入を検討すべき。

**答** 多くの市民の皆様から、移動手段の確保に不安の声をお聞きしている。既存バス路線の再編・充実、「もーりーカー」の更なる充実・周知等に取組む。地域に出かけ、公共交通の具体的な充実策について協議・検討を重ねていく。

## 日本共産党議員団(続き)

### 学校でのICT推進と英語教科化について

**問** 学校現場へのICT導入は、公教育への企業参入を進め、集団的な学びがおろそかになり教育の画一化の恐れがあるのではないかと懸念しています。

**答** 学校における外国語科の実践やICTの利活用が、子どもたちの学ぶ力の向上の上で、どうあるべきか検討することが重要と考えています。

### 「安心な子育て環境・次世代育成の推進」について

**問** 安心な子育て環境支援というなら、保育園の新設をすべきではないかと懸念しています。

**答** 保育ニーズ増加の傾向は今後も続く想定です。幼稚園のこども園化や小規模保育等の受け皿の整備について、早急に方針を取りまとめる。

### 「自転車活用のまちづくり」地方創生の検証について

**問** 「自転車を軸とした観光振興」は一定役割を終えた事業として、収束させることが求められるのでは。自転車のための道の駅事業は、断念すべきかと懸念しています。

**答** 民間主導による湖岸地域の活性化の流れを、定着させることが肝要と考える。道の駅は、今後の整備の方向性を取りまとめ、6月議会での実施の可否について議会と議論する。

### その他の質問

市長は起業家支援に重点をおいているが、既存事業所の経営支援が必要では。新「ごみ処理基本計画」ではCO2削減にどう取り組むのか。新庁舎建設は、有名デザイナーの奇をてらった庁舎になることは絶対にやめるべき。職員や市長が個人的な関係で民間企業を優遇することは慎むべき。

## 公明党 代表質問

山崎 直規

【質問者】 山崎 直規

### 「SDGsの取り組みについて」

**問** 今後策定する計画の根底にSDGsの理念をおくべきかと懸念しています。

**答** 今年度末に策定予定の地方版総合戦略「守山市地方創生プラン」にも、「SDGs」の視点を取り入れることを明示するとともに、来年度に見直し予定の「第5次守山市総合計画」における、総合計画基本計画における各分野の根底において、「SDGs」の理念を明確に位置付けることで、各分野の施策や計画に反映されるよう取り組んでまいります。

**問** SDGs先進地を目指して、関係機関との意見交換、市民に対する意識啓発などの推進をすべきかと懸念しています。

**答** 市民を巻き込んだ展開や民間を含む関係機関との連携は必要不可欠であると考えております。様々な機会を通じて、企業・団体や市民の皆様の理解を深める意識啓発を進めてまいります。



### 「GIGAスクール構想について」

**問** 学校ICT環境の充実と豊かな学びの実現を目指して市としてどう取り組むかと懸念しています。

**答** ICT機器の活用につきましては、教師が活用する道具の1つであり、子どもたちと学びを深め合っていく過程で教材提示や考えを共有、発表する際に効果を発揮するものと考えています。健やかでたくましく生きる子どもたちの育成のためにという目的を忘れず、これからも学校現場への要望を聞く中で、本市といたしましてもICT環境整備を効果的に進めてまいりたいと考えます。

## 公明党(続き)

### 「安心な子育て環境・次世代育成について」

問 「保育の質の向上」「受け皿の整備」「人材の育成・確保への支援」等へのよりきめ細やかに対応していく必要があると考える

答 安心な子育て環境と次世代育成の推進のためには、公民ともに園現場の状況等を確認しながら、きめ細やかに対応してまいります。

### 「児童虐待防止対策の強化について」

問 児童虐待に対応できる相談室の設置などを検討しているが、職員の確保など課題も多いと考える。

答 「子育て応援室」には、児童虐待対応の専門的知識を有する教職OBを専門員として増員し、警察や児童相談所、また、学校等の各種機関とも連携する中、虐待の早期発見、対応に努めてまいります。

## 自由民主党 代表質問

森 貴尉

【質問者】 森 貴尉

### 家庭系廃棄物処理手数料の見直しと基金の今後の取組について

問 今後、家庭系廃棄物処理手数料の見直し、ごみ袋について含まれる環境施設整備に伴う基金の在り方と公共施設整備基金の継続に対する考え方をお伺いする。

答 本市の家庭系廃棄物処理手数料の改定につきましては、平成21年7月に増額改定を実施。その一部を新環境施設の更新のため基金として積み立ててきた。新環境施設の稼働に伴う家庭系廃棄物処理手数料の見直しや考え方、また、基金の取り扱いについては、現在、庁内で検討中。

### 守山市環境学習都市宣言について

問 宣言してから約2年半が経過。今こそ「環境学習都市宣言」に対する市長の思いと、この宣言を市民の皆様実践していくために来年度以降、どのように施策の展開をお考えか道筋について。

答 まだまだ十分に定着していない状況にあると認識。関係団体や関係企業等で構成されました環境学習事業推進委員会を立ち上げたところ。また、交流拠点施設が、環境学習の拠点として、多くの老若男女の市民の皆様が、楽しみながら環境について学び、考え、そして、具体の行動に移すという、環境学習と実践の好循環を作ることが重要であることから、この視点を持ちながら、引き続き、環境学習事業推進委員会の皆様と共に、運営内容や運営方法について鋭意検討。



### 中心市街地活性化基本計画の取組みについて

問 大きく守山の中心市街地としての機能が時代とともに変わってきており、本市の狙いでもある継続した商業の発展がマンションの林立や住宅地への変容によって見えにくい。駅前ロータリーの混雑緩和や国の施策等を踏まえ1年間、計画期間を延長して検討される中心市街地活性化計画の総括と次期に向けての在り方についてお伺いする。

答 駅前ロータリーの渋滞対策、中心市街地活性化協議会における検討内容、一方で、令和2年度経済産業省予算において中心市街地活性化関連の予算措置がなくなったこと、また、国において中心市街地活性化制度の在り方そのものについて議論が行われていることから、これらを注視・勘案する中で、本市の中心市街地活性化基本計画の策定の是非について判断。

### その他の質問

・第4次財政改革プログラムの総括と第5次財政改革プログラムへの計画の在り方  
 ・守山市福祉保健センターの維持管理の在り方について  
 ・市道岡立入線の整備について  
 ・農業振興対策について  
 ・文化芸術・スポーツを通じたまちづくりについて  
 ・伊勢遺跡文化財の整備・活用について